



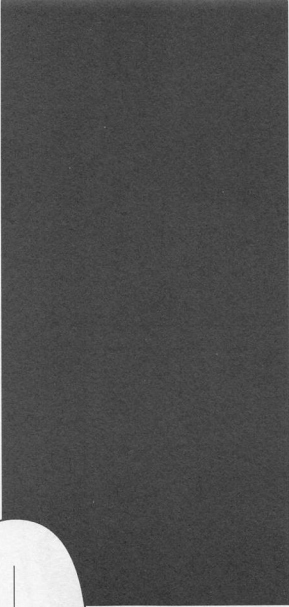
黄昏の
融解点

R18

18歳未満の
購入・閲覧禁止

2020/09/20

Ensemble stars!
unofficial fanbook#13
Jun×Hiyor
presented by to-go



—
おひいさんさあ



急に来るの
マジで勘弁して
くれませんかあ？

すみ



連絡入れたよね？

なのに持ってきてって
連絡入れても
返信来ないから

わざわざ足を
運んだね

いやいや
授業だったんですよ
無理ですって

ゴッ

ゴッ

カチ

ゴッ



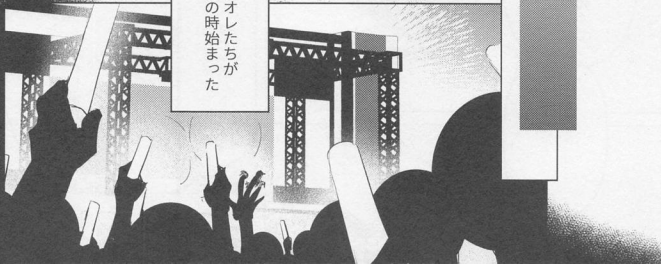


どうするっ

いつも通りで

いつもといえるくらい
続いている関係がある

それはオレたちが
高校生の時始まった





— ジュンくん？

すんま…せん

ずいぶんと息が
上がっているけど
大丈夫？

筋肉ばかりじゃなくて
持久力つけたほうが
いいんじゃない？



…
？



汗もすごいね



風邪なんかひいて
ぼくの足だけは
引つ張らないでね



そんなフランクな
キャラだったっけ…?

どうしたの
ジュンくん

急に……



……!



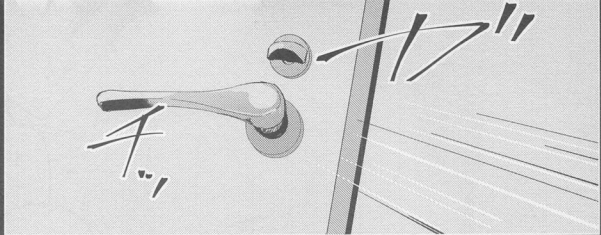
今はこのまま何も
聞かないでください……っ

——このまま？

グッ



……？





す

案外すんなり
できちやう
ものなんだね

まあやろうと思えば
できることだしね

.....
っ

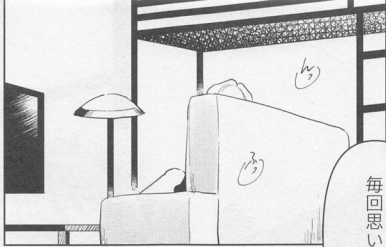


.....
違う

違いますよ

あんただから

おひいさんだから...



毎回思い出す

……あの時
違うんだって思って
言えなかった

でも今更言っても…

この人は誰かの
モノにならない

——ほら集中して

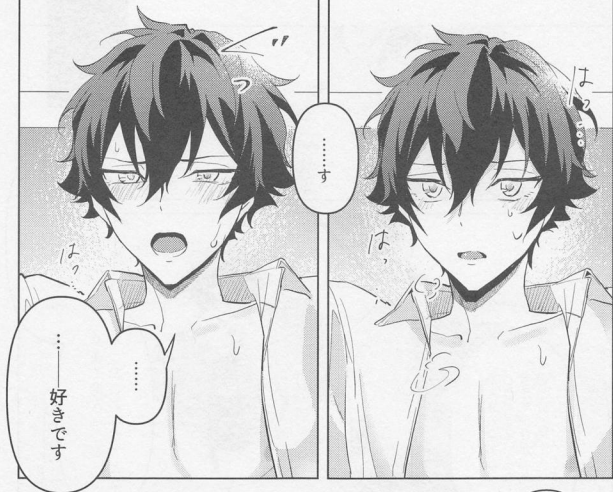
ぼくといるんだから
もっと幸福を感じて
もらいたいね

……それでも

今更だとしても

繋ぎとめる
ことくらいは——







ずいぶんと
余裕そうだね

ぎゃー

早めについて
準備も終わったもんで

アッゴゴ……おはよう
ございます

偉い偉い!

これもまた
教育の
たまものだね

おまたせっ

買払い糊てわね!

……っ

そり……

1人1冊
さじりんです

カッ

はっ

カッ
タッ



まよとん...

あれ、痛かった？



アア

全然……

まったく……

あれ？

じゃあ急に
どうしたの？



えん？
まだ飲むの？

あ？
飲みモン
買ってきます

あれ……？

なんだ？

驚いた
だけです
驚くって――

19
シ
ツ
ミ



いまさら何で
あんなに意識
してんだか……

それにオレだけが
気にしているみたいで
恥ずかしい……

……っ



ぢゅん

!!

あ……

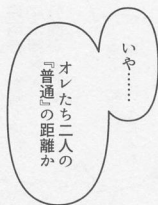
ぢゅん

ミネラルウォーター
でもいいけど

ん
スポーツドリンクに
しようかな









ジュンくん!

じゃあ
おひいさんは——?



オレが変に
意識するように
なっただけで……

オレだけ……



あみん
ちよつと前だけで
新しい香水を
使い始めたね

それが……

あれ……?
なんか香りが
いつもと違う気が……



そろそろ
移動しますよ

また
乳くりあそび
いんやすめ



玲明寮への帰り道に
桜が綺麗な
公園があった

そこに桜見に
寄りたいんだよね

はあ、桜……?
ついて来いって
ことですね……



ほー...
匂いの一つもすぐに
気が付かないくらい
周りが見えてなかったのか

ちょっと
前からって...
近いかウダウダ
意識してたくせに



今日木曜日だけど
一緒に行く？

そうだ日和くん

今じゃさらにひどく
なっちまった感じ...

ただでさえこの人に
振り回されていたのに

お疲れ様

お待たせしました☆



一緒に帰ろうね

あっ
そうだったね



ごめん

また今度そっちの
お店に寄るね

曜日限定で
メニューが違う
パン屋さんを
見つけてね

タイミングが合えば
今度ジュンくんにも
一口あげるね！

えっ

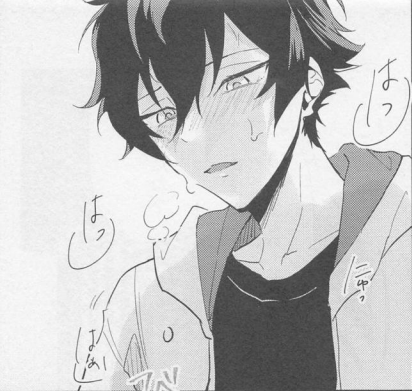


また今度
……ねえ？

きまぐれ

わがまま

当たり前だけど



……結局
なんにも
変わんねえじゃん



ならばじめつから
期待させんなよ

意外と
久しぶりだね？

最近忙しそう
だったからねえ
ジュンくんのくせに

そうっすね……

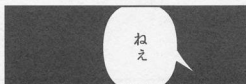
きつとオレらは
根本的に違うから
うまくいくはずもない

わかっていても
結局気づいたら
隣にいて……

——それで
ジュンくん

今日はどうする？

拒むことなんて
絶対できない





さつきから
どうしたの

ジュンくん

.....



.....
目が合わない？

機嫌悪い...？



こんな姿
見ないでほしい
だけですよ



ん...あっ

そんなのこっちが
聞きたいですよ

ただわかるのは...

あっ



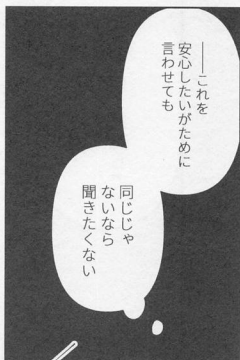
.....別に

ふっ

はっ.....



おん
はっ





形だけを聞いて
期待なんてしたくない

聞きたくない
聞きたくない

聞きたくない

あああっ…



それなら
今まで通りでいい

側にいるだけで
別に何も…



つてえ

.....ぼくは
悪くないからね

久しぶりだし
ちよつと多めに
見てあげていただけ

きみがしつこく
指を入れて
くるから.....

だろ?

ババババババ



いったん呼吸を
整えようか

——そうしたら
今日くらいきみに
合わせてあげるね





あーあ

ほくもずいぶんと
丸くなっちゃったのかなあ

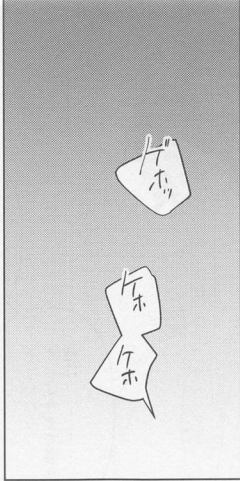
——まったく
手のかかる子だね

それにしあって
ずいぶんとしつこいね

いつまで
つながって
いるんだか……

逃げやしないのに

本当に一つの生き物に
なっちゃいそう





流石に多少は
嫌われっかな

そうしたら
オレは今まで通り
隣に……



オレが我儘を
通してどうすんだよ

もうさせて
くんねえかも……



し、七時半……

……です

多分……



えっ……



朝って何時
チエックアウト?

——ジュンくん

…最初から
起きていたん
ですかあ？
気を失わせた
思ってたけど――

何があったかは
知らないけど

次はちゃんと
ぼくのために
動いてほしいね

と。

知らない
香り……

近づいた
はずなのに
わからないことが
増えていく

……はい

すみません

—あれ以来

一度もやってない…

一緒にいる時間が
そもそも少ないから…

なんてただ
避けているだけだけど





とはいえ
仕事で会うわけだし

顔を見ないって
わけじゃないけど

本来の距離って
こんなもんなのかねえ

意外と仕事に
没頭すれば
気にならないし

.....!



すみません
おひいさん

今はまだ
出たくないです

ぽーい

げっ

もしかして
急用なのかな

ムセムセ
未だに
ムセムセ

うっわ
多いな……

あれか

確かにまだ
開けてねえな

……うわあ

この匂い……

間違えて同じモノ
買うか普通





あ、来た

思ったより
遅かったね

ぼくを待たせないよう
走ってくる点は
及第点だね

もう散ら
てるけど……



筋トレばかりじゃなくて
体力づくりもするんだよ

しゃべれないくらい
息があがるなんて



…大丈夫？

まあ、
ゼリ
ゼリ

あんたさあ……

その気があるのか
ないのかハッキリ
してくださいよお

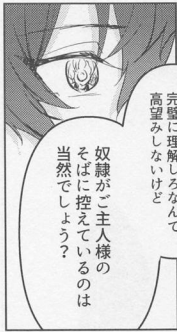
ないなら
そういうそぶりとか
お揃いとかが

そんなもんなんて
いらねえつすよ

ふるなら
ふれっ！

……ジュンくん





そりやあ怖いに
決まっていますよ

あんなの気まぐれに
振り回される身にも
なつて下さいよ

……ねえ
ジュンくん

ぼくの考えを
完璧に理解しろなんて
高望みしないけど

奴隷がご主人様の
そばに控えているのは
当然でしょう？

誰にも
譲りたくないなら

常に隣にいないとね

たまにいじけて
どこかへ行くのも
いいけど

近くにいないと
一つにさえなれないね

それに……

ぼくのを
どうしようと
ぼくの勝手だね

あんたの……


ああ……なんだ

まったく
ずるい人だなあ



それとも

飼い犬に噛まれるのは
趣味じゃねえすか？




ああそうか…

夕方だわい…

このあと
時間あるよね

買い物でも行こう

— おひいさん



オレもその
「ひと」だって
思っただって
ことですよ

なら多少はあんたを
好きにしたって
いいですよ



鈍い子だね
いまさら
謙虚ぶるなんて

ぼくを始めて
「おひいさん」と
呼んでから今まで…

数えきれないほど
噛み跡をつけて
きたくせに

◎独白

今回一番思ったのは「おひいさん」は漣ジュンが隣にいるから存在するんじゃないかなろうかということ。以下読解力弱めのおタクの世迷言です。意義申し立ててください。むしろ誰か教えてください。泣

まずおひいさんって何？ってところから。ジュンにとってはただの渾名だと思うけど、日和にとってはなんだろう？

コンクエスト読んでジュンがつけた渾名は日和が今まで愛されようと一種の道化のようにふるまっていた性格を定義づけてくれたんだろうなと。かつ、日和は長らく愛されようとふるまっていたせいで本当の自分との区別さえ自覚がなく、おひいさんと呼ばれて初めて気づけたのかも…と思いました。知らんけど。

それを気づくと同時に自分さえごちゃごちゃになるくらいうまく振舞っていたんだと思っていた部分を路地裏で拾った子に見抜かれちゃったという悔しさから嘔み跡と形容し……

って考えたけどみんなだいたい考えている気がしてきた恥ずかしいので以下略、えっ……

とりあえず、ジュンがおひいさんと形容したことで戒めかつ理解者(多分そこまで理解はしてはいないと思うけど)ということでは日和はすごく生きやすい環境なんじゃないかなと。

許容ともとれる最大級の愛では??

と、こういう感じで巴日和とおひいさんを切り離してくれたジュンが隣にいてくれることは日和が日和として、またおひいさんとしてもいられる最高の居場所だと思いました。何言ってるんだろう…ただこれ「ジュンくんの隣がぼくの居場所」じゃなく、ジュンの執着じみた精神も相まって「ぼくの隣に控えているのは当然」精神、まあ一番しっくりくるのはやっぱり一心同体か(原点回帰)頭が回らない、解散。

ありがとうございました。

黄昏の融解点

発行日 :2020/09/20

とうご/しゃもじ

メールアドレス:toufu_22asunaro@yahoo.co.jp

印刷 :日光企画様



本編見てから読んでください……



さあて――

ぼくのことを雑に扱ったんだから

その分……

いやそれ以上丁寧
に扱ってね

それはほんと……
すみません

ハッ……



素直なのは
関心関心

これから気を付けて
楽しいことを
増やそうとすればいいね

変なことはかり
気にせず……

とらわれずに、ね



口から出る言葉とは
裏腹に一挙一同に
全てが表れてるね



髪

顔

首

口

手足



可哀そうで
可愛いくて

この上なく
幸せ者のジュンくん

女の子さえ
知らないのに
こんなことを
して……

ぼくだけしか
知らないで

首輪でつながれた
きみの世界の大半は

ぼくで埋め尽くされて
いるんだろうね

——でもね

このリードを
離せなく
なっている時点で

ぼくの中身は十分きみだよ

ジュンくん♪